

2026 年 1 月 17 日

宮古サッカー協会
九州トレセンキャンプ派遣選手への激励金贈呈について

宮古サッカー協会
会長 饒平名 正
技術委員長 原 完

○趣旨・概要

宮古サッカー協会では、JFA 沖縄県トレセンなどの県選抜に選出された 2 種（高校年代）から 4 種（小学校年代）の選手に対して、宮古地区における優秀な選手のさらなる育成強化および旅費負担軽減を目的として激励金を贈呈しています。

今回、北中学校 1 年生の恩河寿安（おんがじゅあん）選手（北中サッカー部&UNITY MIYAKO 所属）が、2025 年度 KYFA 九州トレセンキャンプ女子 U-13 に派遣されることとなりましたので、宮古サッカー協会として激励金を贈呈します。

九州トレセンキャンプ日程：2025 年 1 月 24 日(土)～25 日(日)@長崎県

参加人数：中学 1 年生 36 名（FP32 名・GK4 名）うち沖縄県 4 名

○その他

2025 年 10 月 11 日から 13 日に大分県で開催された KYFA 第 36 回九州地域少年トレセンマッチ U-12 に JFA 沖縄県トレセンとして参加した以下の 2 選手が 2025 年度 KYFA 九州トレセンキャンプ U-12 に派遣されることになりました。

【派遣選手】

千馬陽人_せんばはると

三上穰太郎_みかみじょうたろう

九州トレセンキャンプ日程：2026 年 2 月 21 日～23 日@熊本県

参加人数：小学 6 年生 48 名（FP40 名・GK8 名）うち沖縄県 5 名

トレセンとは・・・

日本のユース育成の中心的役割を果たしているのが「トレセン制度：ナショナルトレーニングセンター制度」です。「日本サッカーの強化、発展のため、将来日本代表選手となる優秀な素材を発掘し、良い環境、良い指導を与えること」を目的に始まったこの制度は、男子ではすでに 25 年を経て（女子は 2005 年度より本格的整備が開始）、さまざまな変革を行いながら、組織的にも活動内容においても充実したものとなり、トレセンを経験した選手から各年代の日本代表選手の多くが選出されるようになりました。（日本サッカー協会 HP より）